

「強化ガラスフタに関する東京都のプレス発表記事」についての弊社の見解ご案内

川村硝子工芸(株)

代表取締役 川村卓巳

平素は弊社強化ガラスフタをご利用賜わりありがとうございます。

昨日2月4日に東京都よりプレス発表されました各紙の記事から予測される誤解を防ぐために、ガラスフタオリジナル製造メーカーとして弊社の見解をご案内いたします。

A 強化ガラスフタ 破損の原因についての補足説明：

破損原因については主に下記の2つの原因があります。

1) 誤った使用方法による割れ。：

管理された工場にて正しく強化された商品では、通常の使用において割れることはありませんが、記事にあるような過酷なテスト項目が原因で割れることがあります。(現実的には、鍋からずらして炎にさらされることに起因する破損が大方の原因です。)

2) 強化ガラスフタの強化品質が不均一な粗悪品による割れ。(一番お伝えしたい重要なことです。)

記事には全く触れられていませんが、最新の強化設備で安定した品質管理及び工程管理がなされていない工場で生産されたいわゆる粗悪品が中国などから多く輸入されているのが実態で、それらの粗悪ガラスフタは強化品質の不均一さ故に軽微な衝撃や急冷時などの熱衝撃にも当然割れやすく、調理中だけでなく保管中に割れることもあります。記事には全く触れられていませんが、最新の強化設備で安定した品質管理及び工程管理がなされていない工場で生産された商品が、海外から多く輸入されているのが実態で、それらのガラスフタは強化品質の不均一さ故に軽微な衝撃や急冷時などの熱衝撃にも当然割れやすく、本来の強化品質を持っていません。

B 弊社ガラスフタ "FINE LOOK" の品質は、他社製とどこが違うか：

1) 品質認証：(財)日本硝子製品工業会より、強化ガラスフタ品質認定書を受けている唯一のメーカー。

「認証」シール

(財)日本硝子製品工業会が認証した
「強化ガラス製ふた」にのみ貼付される
シールです。安心のマークと言えます。

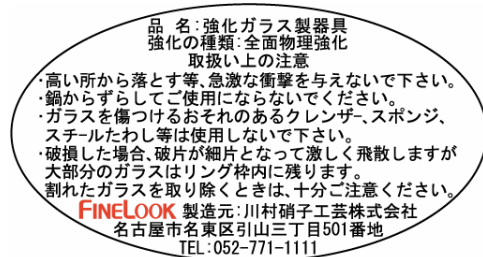
材質：紙製



「取り扱い上の注意」シール

高い所から落とさないこと、キズをつけないこと、
ずらして使用しないこと 等の注意書きです。

材質：ポリエステル(透明)シール 厚さ50μ



2) 強化品質の優位点：

ガラス全面に強化層が深く均一に処理されている。(ほとんどの他社製は強化層が浅く不均一である。)
全数耐熱衝撃試験を施して合格したもののみを出荷している。

3) 全数強化品質検査：

全数耐熱衝撃試験を施して合格したもののみを出荷している。(記事の中で約10年間の間に23件の相談が寄せられたとありますが、弊社製のものには1件もありません。全て中国などからの輸入品です。)

4) 製造設備の優位点：

1972年生産開始以来38年間の経験と技術を含めた自社開発による最新の強化設備と熟達した社員に

て生産している。(中国・韓国はガラス強化炉に温度計すらない簡易な設備がほとんど、強化装置も原理原則を無視した安直な装置が多い。)

C 弊社がお願いしたいこと。

強化ガラスフタを長く安心して使っていただくために、品質に起因する破損クレームの多いガラスフタメーカーからの輸入を速やかに中止していただき、弊社のガラスフタに切り替えていただくことをお願いいたします。消費者の安全を守り、ガラスフタお取り扱い会社様の信頼を守り、ガラスフタのイメージを損なわないためにもこのまま粗悪品を野放しにしておくことは許されないと考えています。

以上ご案内申し上げますが、ご質問、ご不明な点も沢山あるかと思しますのでどしどし連絡下さい。

新製品も色々出来ています。 ガラスフタのお引き合いもお待ちしています。

以上今後とも宜しくお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

2010年2月8日